

令和7年度

坂戸、鶴ヶ島水道企業団
水道事業会計補正予算書

(第1号)

坂戸、鶴ヶ島水道企業団

目 次

令和7年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計補正予算（第1号）	1
令和7年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計補正予算実施計画（第1号）	3
令和7年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 （補正第1号）	4
継続費に関する調書（補正前）	5
継続費に関する調書（補正後）	7
債務負担行為に関する調書	9
令和7年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業予定貸借対照表（補正第1号）	10
注記	12
令和7年度水道事業会計補正予算説明書（第1号）	15

令和7年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計補正予算（第1号）

第1条 令和7年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和7年度水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（項目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
(4) 主要な建設事業	1,712,172 千円	△ 234,058 千円	1,478,114 千円

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	支 出		

第1款 水道事業費用	3,426,116 千円	2,706 千円	3,428,822 千円
第1項 営業費用	3,419,225 千円	2,706 千円	3,421,931 千円

第4条 予算第4条本文括弧書中「不足する額784,419千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額95,990千円、過年度分損益勘定留保資金688,429千円」とあるのを、「不足する額816,812千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額83,318千円、過年度分損益勘定留保資金570,851千円、当年度分損益勘定留保資金162,643千円」に改め、資本的収入及び資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収 入		
第1款 資本的収入	1,206,753 千円	△ 266,451 千円	940,302 千円
第1項 企業債	850,000 千円	△ 219,000 千円	631,000 千円
第2項 資本剰余金	356,384 千円	△ 47,451 千円	308,933 千円
	支 出		
第1款 資本的支出	1,991,172 千円	△ 234,058 千円	1,757,114 千円
第1項 建設改良費	1,991,172 千円	△ 234,058 千円	1,757,114 千円

第5条 予算第5条に定めた継続費を次のとおり改める。

(単位 千円)

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
資本的支出	建設改良費	幹線管路更新事業（重要給水施設配水管）（令和7・8年度）	327,745	7	277,915	—	—	—
				8	49,830		—	—
資本的支出	建設改良費	老朽管更新・耐震化事業（ビニル管耐震化）（令和7・8年度）	437,449	7	343,925	600,744	7	387,782
				8	93,524		8	212,962

第6条 予算第6条に定めた債務負担行為に次の事項を追加する。

事 項	期 間	限 度 額
液体クロマトグラフ質量分析装置 の賃貸借	令和7年度から令和14年度まで	49,288 千円

第7条 予算第7条に定めた企業債の限度額を次のとおり補正する。

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
施設更新 事業	204,000 千円	普通 貸借	年4.0%以内 (ただし、 利率見直し 方式で借り 入れる資金 について、 利率の見直 しを行った 後において は、当該見 直し後の利 率とする。)	政府資金又は地 方公共団体金融機 構については、そ の融資条件による ものとし、銀行そ の他の場合にはそ の債権者と協定す る事項によるもの とする。ただし、 財政状況その他の 都合により据置期 間及び償還期間を 短縮し、又は繰上 償還若しくは低利 に借換えすること ができる。	補正前 に同じ	補正前 に同じ	補正前 に同じ	補正前 に同じ
管路更新 事業	646,000 千円				427,000 千円			

令和7年8月1日 提 出

坂戸、鶴ヶ島水道企業団企業長 齊藤 芳久

令和7年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計補正予算実施計画（第1号）

収益的収入及び支出

支 出 (単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 水道事業費用			3,426,116	2,706	3,428,822	
	1 営業費用		3,419,225	2,706	3,421,931	
		1 原水及び浄水費	1,630,016	2,706	1,632,722	

資本的収入及び支出

収 入 (単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的収入			1,206,753	△ 266,451	940,302	
	1 企業債		850,000	△ 219,000	631,000	
		1 建設改良等 企 業 債	850,000	△ 219,000	631,000	
	2 資本剰余金		356,384	△ 47,451	308,933	
		1 国庫補助金	107,141	△ 47,451	59,690	

支 出 (単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的支出			1,991,172	△ 234,058	1,757,114	
	1 建設改良費		1,991,172	△ 234,058	1,757,114	
		4 配水施設費	1,269,136	△ 234,058	1,035,078	

令和7年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第1号）
（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

（単位：円）

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	△239,243,031
	減価償却費	906,989,000
	固定資産除却費	23,439,000
	固定資産売却損益（△は益）	965,000
	退職給付引当金の増減額（△は減少）	△539,000
	賞与引当金の増減額（△は減少）	1,436,000
	法定福利費引当金の増減額（△は減少）	263,000
	貸倒引当金の増減額（△は減少）	△140,230
	長期前受金戻入額	△259,488,000
	受取利息及び配当金	△505,000
	営業及び営業外未収金の増減額（△は増加）	△30,284,359
	たな卸資産の増減額（△は増加）	453
	営業及び営業外未払金・未払費用の増減額（△は減少）	<u>△184,916,808</u>
	小計	217,976,025
	受取利息及び配当金	<u>505,000</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	218,481,025
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	固定資産取得・建設改良費事業等実施額	△2,053,348,375
	国庫補助金による収入	59,690,000
	他会計負担金による収入	22,521,000
	工事負担金による収入	226,722,000
	固定資産売却による収入	369,000
	投資活動に伴う未収金等の債権の増減額（△は増加）	20,178,859
	投資活動に伴う未払金等の債務の増減額（△は減少）	△4,864,971
	投資活動に伴う前払金の増減額（△は増加）	179,920,000
	4条分特定収入仮払消費税に伴う長期前受金の増減額（△は減少）	<u>△26,515,066</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,575,327,553
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	<u>631,000,000</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	631,000,000
	現金預金の増加額（△は減少）	△725,846,528
	現金預金の期首残高	<u>2,063,824,112</u>
	現金預金の期末残高	<u><u>1,337,977,584</u></u>

継 続 費 に 関

款	項	事業名	全 体 計 画							
			年度	年 割 額	同 左 財 源 内 訳					過年度分 損益勘定 留保資金
					企業債	国庫補助金	工事負担金	建設改良積立金		
1 資本的支出	1 建設改良費	幹線管路更新事業（重要給水施設配水管）（令和6・7年度）	6	151,305	—	27,104	—	—	124,201	
			7	247,874	—	<u>45,022</u>	—	—	<u>202,852</u>	
			計	399,179	—	<u>72,126</u>	—	—	<u>327,053</u>	
		老朽管更新・耐震化事業（ビニル管耐震化）（令和6・7年度）	6	384,034	—	—	—	—	384,034	
			7	99,748	—	—	—	—	99,748	
			計	483,782	—	—	—	—	483,782	
		送水管布設替工事（多和目配水場～城山橋）	6	148,115	—	—	—	—	148,115	
			7	16,529	—	—	—	—	16,529	
			計	164,644	—	—	—	—	164,644	
		導水管布設替工事（鶴ヶ島3系）	7	96,932	64,000	<u>—</u>	—	—	<u>32,932</u>	
			8	17,076	<u>17,000</u>	<u>—</u>	—	—	<u>76</u>	
			計	114,008	<u>81,000</u>	<u>—</u>	—	—	<u>33,008</u>	
		坂戸浄水場受変電設備更新工事	7	239,492	204,000	—	—	—	35,492	
			8	50,864	50,000	—	—	—	864	
			計	290,356	254,000	—	—	—	36,356	
		幹線管路更新事業（重要給水施設配水管）（令和7・8年度）	7	<u>277,915</u>	<u>219,000</u>	<u>58,087</u>	<u>—</u>	<u>—</u>	<u>828</u>	
			8	<u>49,830</u>	<u>47,000</u>	<u>1,922</u>	<u>—</u>	<u>—</u>	<u>908</u>	
			計	<u>327,745</u>	<u>266,000</u>	<u>60,009</u>	<u>—</u>	<u>—</u>	<u>1,736</u>	
		老朽管更新・耐震化事業（ビニル管耐震化）（令和7・8年度）	7	<u>343,925</u>	343,000	—	—	—	<u>925</u>	
			8	<u>93,524</u>	<u>93,000</u>	—	—	—	<u>524</u>	
			計	<u>437,449</u>	<u>436,000</u>	—	—	—	<u>1,449</u>	
		配水本管第185工区外布設替工事（坂戸インターチェンジ地区土地区画整理事業）	7	199,457	—	—	174,943	—	24,514	
			8	37,362	—	—	—	—	37,362	
			計	236,819	—	—	174,943	—	61,876	

する調書(補正前)

(単位：千円)

前前年度 末までの 支払義務 発生額	前年度末 までの支払 義務発生 (見込)額	当該年度 支払義務 発生 予定額	当該年度末 までの支払 義務発生 予定額	翌年度以降 の支払義務 発生 予定額	継続費 の総額に 対する 進捗率	備考
—	151,305	—	151,305	—	37.9%	
—	—	247,874	247,874	—	62.1%	
—	151,305	247,874	399,179	—	100.0%	
—	384,034	—	384,034	—	79.4%	
—	—	99,748	99,748	—	20.6%	
—	384,034	99,748	483,782	—	100.0%	
—	148,115	—	148,115	—	90.0%	
—	—	16,529	16,529	—	10.0%	
—	148,115	16,529	164,644	—	100.0%	
—	—	96,932	96,932	—	85.0%	
—	—	—	—	17,076	—	
—	—	96,932	96,932	17,076	85.0%	
—	—	239,492	239,492	—	82.5%	
—	—	—	—	50,864	—	
—	—	239,492	239,492	50,864	82.5%	
<u>—</u>	<u>—</u>	<u>277,915</u>	<u>277,915</u>	<u>—</u>	<u>84.8%</u>	<u>—</u>
<u>—</u>	<u>—</u>	<u>—</u>	<u>—</u>	<u>49,830</u>	<u>—</u>	<u>—</u>
<u>—</u>	<u>—</u>	<u>277,915</u>	<u>277,915</u>	<u>49,830</u>	<u>84.8%</u>	<u>—</u>
—	—	<u>343,925</u>	<u>343,925</u>	—	<u>78.6%</u>	
—	—	—	—	<u>93,524</u>	—	
—	—	<u>343,925</u>	<u>343,925</u>	<u>93,524</u>	<u>78.6%</u>	
—	—	199,457	199,457	—	84.2%	
—	—	—	—	37,362	—	
—	—	199,457	199,457	37,362	84.2%	

継 続 費 に 関

款	項	事業名	全 体 計 画							
			年度	年 割 額	同 左 財 源 内 訳					過年度分 損益勘定 留保資金
					企業債	国 庫 金 補 助 金	工 事 負 担 金	建設改良 積 立 金		
1 資本的 支 出	1 建設 改良費	幹線管路更新事業（重要給水施設配水管）（令和6・7年度）	6	151,305	—	27,104	—	—	124,201	
			7	247,874	—	<u>44,132</u>	—	—	<u>203,742</u>	
			計	399,179	—	<u>71,236</u>	—	—	<u>327,943</u>	
		老朽管更新・耐震化事業（ビニル管耐震化）（令和6・7年度）	6	384,034	—	—	—	—	384,034	
			7	99,748	—	—	—	—	99,748	
			計	483,782	—	—	—	—	483,782	
		送水管布設替工事（多和目配水場～城山橋）	6	148,115	—	—	—	—	148,115	
			7	16,529	—	—	—	—	16,529	
			計	164,644	—	—	—	—	164,644	
		導水管布設替工事（鶴ヶ島3系）	7	96,932	64,000	<u>10,181</u>	—	—	<u>22,751</u>	
			8	17,076	<u>16,100</u>	<u>892</u>	—	—	<u>84</u>	
			計	114,008	<u>80,100</u>	<u>11,073</u>	—	—	<u>22,835</u>	
		坂戸浄水場受変電設備更新工事	7	239,492	204,000	—	—	—	35,492	
			8	50,864	50,000	—	—	—	864	
			計	290,356	254,000	—	—	—	36,356	
		老朽管更新・耐震化事業（ビニル管耐震化）（令和7・8年度）	7	<u>387,782</u>	343,000	—	—	—	<u>44,782</u>	
			8	<u>212,962</u>	<u>212,000</u>	—	—	—	<u>962</u>	
			計	<u>600,744</u>	<u>555,000</u>	—	—	—	<u>45,744</u>	
		配水本管第185工区外布設替工事（坂戸インターチェンジ地区土地区画整理事業）	7	199,457	—	—	174,943	—	24,514	
			8	37,362	—	—	—	—	37,362	
			計	236,819	—	—	174,943	—	61,876	

する調書(補正後)

(単位：千円)

前前年度 末までの 支払義務 発生額	前年度末 までの支払 義務発生 (見込)額	当該年度 支払義務 発生 予定額	当該年度末 までの支払 義務発生 予定額	翌年度以降 の支払義務 発生 予定額	継続費 の総額に 対する 進捗率	備考
—	151,305	—	151,305	—	37.9%	
—	—	247,874	247,874	—	62.1%	
—	151,305	247,874	399,179	—	100.0%	
—	384,034	—	384,034	—	79.4%	
—	—	99,748	99,748	—	20.6%	
—	384,034	99,748	483,782	—	100.0%	
—	148,115	—	148,115	—	90.0%	
—	—	16,529	16,529	—	10.0%	
—	148,115	16,529	164,644	—	100.0%	
—	—	96,932	96,932	—	85.0%	
—	—	—	—	17,076	—	
—	—	96,932	96,932	17,076	85.0%	
—	—	239,492	239,492	—	82.5%	
—	—	—	—	50,864	—	
—	—	239,492	239,492	50,864	82.5%	
—	—	<u>387,782</u>	<u>387,782</u>	—	<u>64.6%</u>	
—	—	—	—	<u>212,962</u>	—	
—	—	<u>387,782</u>	<u>387,782</u>	<u>212,962</u>	<u>64.6%</u>	
—	—	199,457	199,457	—	84.2%	
—	—	—	—	37,362	—	
—	—	199,457	199,457	37,362	84.2%	

債務負担行為に関する調書

(単位：千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	収益的 収 入	国 庫 補 助 金	過年度分 損益勘定 留 保 資 金
液体クロマトグラフ質量分析装置の賃貸借	49,288	—	—	令和7年度 から 令和14年度	49,288	49,288	0	0

令和7年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業予定貸借対照表（補正第1号）

（令和8年3月31日）

（単位：円）

資産の部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		871,094,668	
ロ	建物	1,145,669,428		
	減価償却累計額	<u>△ 532,232,248</u>	613,437,180	
ハ	構築物	37,927,131,303		
	減価償却累計額	<u>△ 18,499,475,232</u>	19,427,656,071	
ニ	機械及び装置	5,461,384,140		
	減価償却累計額	<u>△ 3,297,801,846</u>	2,163,582,294	
ホ	車両及び運搬具	27,883,609		
	減価償却累計額	<u>△ 22,358,209</u>	5,525,400	
ヘ	工具器具 及び備品	349,391,416		
	減価償却累計額	<u>△ 188,833,837</u>	160,557,579	
ト	建設仮勘定		<u>1,035,064,546</u>	
	有形固定資産合計			24,276,917,738

(2) 無形固定資産

イ	施設利用権		△ 867 ※	
ロ	ソフトウェア		<u>4,326,000</u>	
	無形固定資産合計			<u>4,325,133</u>
	固定資産合計			24,281,242,871

2 流動資産

(1)	現金預金		1,337,977,584	
(2)	未収金	340,727,323		
	貸倒引当金	<u>△ 17,236,437</u>	323,490,886	
(3)	貯蔵品		<u>28,843,120</u>	
	流動資産合計			<u>1,690,311,590</u>
	資産合計			<u><u>25,971,554,461</u></u>

※予算上、減価償却費を千円単位で計上しているため、マイナス表示となっています。

負債の部

1 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良 等企業債	631,000,000		
企業債合計		<u>631,000,000</u>	
(2) 引当金			
イ 修繕引当金	75,500,000		
ロ 退職給付引当金	<u>69,374,000</u>		
引当金合計		<u>144,874,000</u>	
固定負債合計			775,874,000
2 流動負債			
(1) 前受金		25,538,350	
(2) 引当金			
イ 賞与引当金	33,942,000		
ロ 法定福利 費引当金	<u>6,611,000</u>		
引当金合計		40,553,000	
(3) その他流動負債		<u>16,084,162</u>	
流動負債合計			82,175,512
3 繰延収益			
(1) 長期前受金		14,863,687,108	
(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△ 11,052,101,429</u>	
繰延収益合計			<u>3,811,585,679</u>
負債合計			<u>4,669,635,191</u>

資本の部

1 資本金			20,732,971,963
2 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	26,101,707		
ロ 工事負担金	369,255,721		
ハ 受贈財産評価額	<u>67,986,117</u>		
資本剰余金合計		463,343,545	
(2) 利益剰余金			
イ 利益積立金	71,385,104		
ロ 当年度未処分 利益剰余金	<u>34,218,658</u>		
利益剰余金合計		105,603,762	
剰余金合計			<u>568,947,307</u>
資本合計			<u>21,301,919,270</u>
負債資本合計			<u>25,971,554,461</u>

注 記

1 重要な会計方針

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

イ 貯蔵品 先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

① 減価償却の方法 定額法による。

② 主な耐用年数

建物 8～50年

構築物 10～60年

機械及び装置 6～60年

車両及び運搬具 4～5年

工具器具及び備品 4～15年

ロ 無形固定資産

① 減価償却の方法 定額法による。

② 主な耐用年数

ソフトウェア 5年

施設利用権 5年

(3) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、埼玉県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した額を計上している。

ロ 賞与引当金

職員等の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ニ 修繕引当金

会計基準改正前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

ホ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 セグメント情報に関する注記

単一の事業を運営しているため、記載を省略する。

3 減損損失に関する注記

特に認められる減損の兆候はない。

4 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	0円
1年超	54,234千円
計	54,234千円

5 その他の注記

(1) 引当金の状況

イ 退職給付引当金

令和7年度末に必要とされる引当額が、前年度末に比べ539千円増額となることに伴い、同額を退職給付費として計上したことから、退職給付引当金は増額となっている。

ロ 賞与引当金

令和7年6月に、期末手当及び勤勉手当として49,324千円を支給することになったため、賞与引当金32,506千円を取り崩した。

ハ 法定福利費引当金

令和7年6月に、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として9,528千円を支出することになったため、法定福利費引当金6,348千円を取り崩した。

ニ 貸倒引当金

令和7年度において、債権の不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金2,906千円を取り崩す。

令和7年度水道事業会計補正予算説明書（第1号）

収益的収入及び支出

（支出）

款 項 目		既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1	水道事業費用	3,426,116	2,706	3,428,822
	1 営業費用	3,419,225	2,706	3,421,931
	1 1 原水及び浄水費	1,630,016	2,706	1,632,722

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
備消耗品費	461	水質検査器具等
賃借料	587	水質検査機器借上料
薬品費	1,658	水質検査用薬品

資本的収入及び支出

(収 入)

款 項 目		既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1	資本的収入	1,206,753	△ 266,451	940,302
	1 企業債	850,000	△ 219,000	631,000
	1 建設改良等企業債	850,000	△ 219,000	631,000
	2 資本剰余金	356,384	△ 47,451	308,933
	1 国庫補助金	107,141	△ 47,451	59,690

(支 出)

款 項 目		既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1	資本的支出	1,991,172	△ 234,058	1,757,114
	1 建設改良費	1,991,172	△ 234,058	1,757,114
	4 配水施設費	1,269,136	△ 234,058	1,035,078

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
建設改良等企業債	△ 219,000	
国庫補助金	△ 47,451	社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
工事請負費	△ 234,058	幹線管路更新事業 △ 277,915 老朽管更新・耐震化事業 43,857

